

様式第2 (昭49建自省令1・一部改正)

## 土地買取希望申出書

年 月 日

須賀川市長 橋本 克也 様

申出をする者	住所	
	氏名	印

公有地の拡大の推進に関する法律第5条第1項の規定に基づき、下記により、申し出ます。

### 記

#### 1 土地に関する事項

所在及び地番	地目	地積	当該土地に存する所有権以外の権利		
			種類	内容	当該権利を有する者の氏名及び住所
		m <sup>2</sup>			
		m <sup>2</sup>			

#### 2 当該土地に存する建築物その他の工作物に関する事項

所在及び地番	用途	構造の概要	延べ面積	当該工作物の所有者の氏名及び住所	当該工作物に存する所有権以外の権利		
					種類	内容	当該権利を有する者の氏名及び住所
			m <sup>2</sup>				
			m <sup>2</sup>				

#### 3 買取り希望価格

	土地	建築物その他の工作物	合計
買取り希望価格	円	円	円

#### 4 その他参考となるべき事項

## 備考

- 1 「地目」の欄には、田、畑、宅地、山林等の区分により、その現況を記載すること。
- 2 「地積」の欄には、土地登記簿に登記された地積を記載すること。実測地積が知れているときは、当該実測地積を「地積」の欄に〈 〉書きで記載すること。
- 3 1筆の土地の一部を譲渡するときは、その旨記載すること。

〈例〉登記簿地積が500 m<sup>2</sup>で実測地積が700 m<sup>2</sup>の土地の一部200 m<sup>2</sup>を分筆して譲渡するとき。

地 積	
500	
〈700〉 実測	
うち (200)	

- 4 「内容」の欄には、存続期間、地代等当該権利の内容をできる限り詳細に記載すること。
- 5 申出をする者、土地に存する所有権以外の権利を有する者又は当該土地に存する建築物その他の工作物に関し所有権若しくは所有権以外の権利を有する者が法人である場合においては、氏名は、その法人の名称及び代表者の氏名を記載すること。
- 6 次に掲げる図面を添付すること。
  - (1) 位置図（土地の位置を明らかにした5万分の1以上のもの）
  - (2) 周辺状況図（土地及びその付近の状況を明らかにした5千分の1以上のもの）
  - (3) 登記所備え付けの地図又は公図
  - (4) 実測図（分筆を伴う場合）